

皆さん、気付いてましたか？

崎山を車で走っていると、白石ビルの1階に何かお店屋さん
ができてない？「たこ焼き」「うどん」の旗が風になびいて
いるんだけど、食べ物屋さんできたのかな？と思って気にな
ってました。寝坊してお弁当がない日に行ってみたんです
が、素敵な人にお会いしました♪Uターンの方で、30年間住
んでいた神戸から故郷の五島へ帰って来たそうなのですが、
改めて五島の自然の素晴らしさに感動して五島のために何か
できないか？といつも考えているそうです。崎山に住むよう
になり、お年寄りがちょっと寄っておしゃべりできる場所が
ないな…と思い、たこ焼き”な花”を始めたそうです。メ
ニューもたこ焼きだけではなく、うどんやちゃんぽん、
ちょっとした惣菜も置いてあります。皆さんぜひ立ち寄っ
てみてください。店主さん只今、おもてなしガイドの勉強中だ
そうです(*^^*)



五島の花々など毎月写真を変
えて展示しているそうです♪

ボランティア
募集中

崎山地区まちづくり協議会は、ボランティア
を募集しています！

草払いやカボチャの苗植え、子ども達とゴミ拾いなど
考えています。毎回参加できなくてもかまいません
(*^▽^*)少しでも興味がある方、崎山出張所・奥野ま
で連絡ください♪

崎山地区人口統計表 (令和4年5月31日 現在)

	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区
男	72	75	45	57	56	53	76	96	93	39	43
女	86	83	62	74	66	63	85	107	92	53	52
合計	158	158	107	131	122	116	161	203	187	92	95

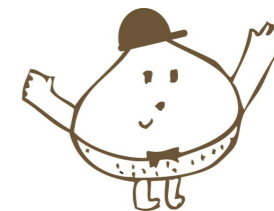
崎山地区全体 男 705名 女 823名 計 1,528名 (先月比-3名)

崎山地区まちづくり協議会 事務局 集落支援員 奥野

五島市役所 崎山出張所内 TEL 0959-73-6389

崎山地区まちづくり協議会

まち協通信 第26号



今年もかぼちゃの苗植えしました(*^^*)

6月10日(金)、モヤゴツ畑にかぼちゃの苗を植えました♪今年もは種植えではなく、崎山児童クラブの
子ども達に種を渡して、ポットに発芽してもらいました。子ども達は上手に発芽させていましたよ
(*^^*)

モヤゴツ畑は、高齢者と子ども達の絆事業でかぼちゃを作っています。おじいちゃん・おばあちゃん
と子ども達と一緒に作業をして交流し、絆ができるようにと考えて始めました。収穫したかぼちゃを
使ってハロウィンのランタンを作り、高齢者施設を訪問してハロウィンの雰囲気味わってみたい
という思いで、モヤゴツ畑でかぼちゃ作りをしています。

去年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため子ども達だけで種植えを行いました。今年度は五島
市はなかなか新型コロナウイルス感染症が落ち着いていませんが、外での作業なので感染対策をして行
うことにしました。本当は、土曜日に行く予定だったのですが、週間天気予報で傘がっていたので、
早めて金曜日の学校が終わった放課後に実施しました。皆さん本当に楽しそうに作業していましたよ♪
今回参加していただいた方の最高齢は、『91歳』!!!

他の人と変わらず、一緒に作業をしました。久しぶりの子ども達
との交流にとっても嬉しそうでしたよ(≧▽≦)「また誘ってください
ねー。今日は楽しかったあ。」と言ってくださって、子ども達
も嬉しそうに帰っていきました。これからも、草取りや収穫を一
緒にしていけたらいいですね(*^▽^*)

畝づくりの時にトラクターで畑を敷いてくださった方、苗植え
の前日に穴をあけてくださった方、予定どおり苗植えできまし
た。ありがとうございました。



鬼岳火山群の溶岩台地（ジオ）に生きる
 “さっきゃまびと”

Vol.11
 2022.7.1 発行
 発行責任者
 崎山地区まちづくり協議会
 会長 古里 幸一
 090-2393-1990

・・・昭和時代に開眼した箕岳観音像 崎山を今も見守る・・・



「しろくそびゆる かんのかんぼとけ
 それ^がきづいた さとみちかくじろー
 むらのへいほと しあわせは
 ほとけごころが なによりと
 けだかきおすがた むごんのおしえ
 あたまさげずに あたまさげずに
 とおれない」
 「いつのよまでも かんのかんぼとけ
 きづきのてした さとみちかくじろー
 みなをたすけて すくうおと
 にこりほほえみ だきだきしめる
 けだかきおすがた むごんのおしえ
 あたまさげずに あたまさげずに
 とおれない」(里本七治郎翁 唄の雑害原文引用)

この唄は故里本七治郎翁が今から36年前（昭和53年4月30日）メモ帳に書き止めていたものです。当時の“さっきゃまびと”の信心深さが伝わってきます。

崎山保育園の傍らに立つ白亜の観音像。この小高い山にも茅の空間がり、コメゲン（夏グミ）を採って食べた小学生時代。今はその空間も確認できないが懐かしい場所ではある。

碑文に里道角次郎翁（下崎山町）の発願で自作し、経費も賛同者の浄財で製作されたとあり、昭和34年7月20日開眼式が厳粛に執り行われています。同年7月30日には完成祝相撲が挙行されていますが、今ではその土俵もありません。白亜の優しく・ふくよかな姿も63年を過ぎた今では、黒カビなのか汚れなのか黒ずんで見える個所も散見されるようになってきました。これまでに下崎山町で2回お色直しを行ったと大先輩から聞くことができましたが、町の文化財指定も無く、これから先の観音さまの行方が心配でなりません。

“国土の平和並びに第二次世界大戦（大東亜戦争）での戦死された英霊を慰めるとともにそのような不幸がないよう永久の世界平和を祈念して製作した里道角次郎翁“ ”私有地を提供した地権者さま“ ”頭下げずに通れないと唄にして遺した里本七治郎翁“ 明治・大正・昭和を生きた人たちの“精神”を私たちは失いつつあるのではないのでしょうか。

箕岳観音像 これから先も白亜の姿でさっきゃまびとを見守り続けて欲しいものです。

社会福祉法人さゆり会は“崎山鑑瀬自然を守る会”“崎山まちづくり協議会”を応援しています。



世界海洋デー



世界海洋の日とは、地球上の7割の面積を覆う海の環境や、そこに暮らす生物を守るために国連で定められました。6月8日(水)が世界海洋の日でした。この日“崎山児童クラブ“の子ども達と”崎山鑑瀬自然を守る会”で勉強会を行いました。九州大学のうみつなぎクロストークミーティングに参加し、沖縄の子ども達と対馬、福岡それぞれの浜辺で意見交換をしました。ビックリしたのが、福岡や対馬の方が「崎山の海岸が黒い！見たことがない。大体自分達の海岸は白い。」と言っていました。当たり前なのが、外から見ると当たり前ではない。五島崎山の自然の素晴らしさを改めて認識させられました。

それと、かんころ餅も沖縄の子ども達は初めて聞いたようで興味津々でしたよ(*^^*)



ペットボトル100本調査



6月8日に拾ったペットボトルを、15日(水)に分別をしました。国・大きさ・キャップが付いているかに分けての調査です。今回は5・6年生が修学旅行に行っていたので、1年生から4年生で行いました。「先生！字が分からないので国もわかりませ〜ん」という子どもや、「漢字だから日本だね！」など、最初は分別に苦労していました。でも最後には、どこを見れば何mlなのかすぐ答えたり、他の国には445mlのペットボトルがある！と発見したりとペットボトルで海洋ゴミ問題、世界の国のことを知ることができて、良い勉強になったのではないのでしょうか♪

～五島ジオパークとは～

ジオパークとは、「地球・大地(ジオ:Geo)」と「公園(パーク:Park)」を組み合わせ「大地の公園」という意味です。ジオパークでは、見どころとなる場所を「ジオサイト」に指定し、多くの人々が将来にわたって地域の魅力を知り、利用できるよう保護を行います。その上で、ジオサイトを教育やジオツアーなどの持続可能な方法で経済活動に活かし、地域を元気にする活動や、そこに住む人たちに地域の素晴らしさを知ってもらう活動を行う取り組みです。

